

003

**災害備蓄品をチームファンとシェアする
シェアリングサービスを通じた
被災地支援**

取組主体

福井ユナイテッド株式会社
富士フイルム BI 福井株式会社
合同会社百食万笑
日本オラクル株式会社

従業員数

3人

想定災害

全般

実施地域

福井県
(全国)

サッカーチームが主導し災害備蓄品をチームファンとシェアして備蓄することにより、被災時に助け合える仕組みの構築を実現している。

1 取組の概要

- ・福井県を拠点にしたサッカーチーム、福井ユナイテッド FC は、家庭や企業などで飲料水や食料品を備蓄しつつ、災害時には被災者へ分配して支援できるサブスク型災害用備蓄品シェアリングサービス「あってよかった」を、富士フイルム BI 福井株式会社、合同会社百食万笑、日本オラクル株式会社の3社協力のもと展開している。
- ・このサービスでは、契約者に対し災害備蓄品を定期配付することにより、常に飲料水や食料品が契約者のもとに備蓄されている状態を維持するとともに、地域を守る備蓄品の分散在庫として機能している。また、災害時には、選手・スタッフが各契約者から備蓄品を集め、被災地に提供している。
- ・契約者に配付される備蓄品として、無添加かつ常温で1年以上保存できる主菜・副菜を合わせて18種類用意し、1人が3日分の食事をするのに十分な量を、飲料水とともに配付している。備蓄品は定期的に入替えを行い、賞味期限切れを起こさずに備蓄できる。また、契約者は備蓄品を日常食として利用することも可能だが、食べずに余った分は契約者の同意のもとチーム経由で回収され、子ども食堂への寄付や選手の補食などで活用される。この仕組みにより、食品ロスも防いでいる。また、地域全体の備蓄品の在庫量、賞味期限などは「コミュニティ型災害備蓄品管理システム COMMUST®」により管理している。



「コミュニティ型災害備蓄品管理システム COMMUST®」の画面

2 取組のきっかけと想い

- ・同チームは、サッカー以外の地域貢献を目指す新たな防災サービスを検討しており、その中には食料備蓄をはじめとする包括的な支援策も含まれていた。特に北陸地域では、住民の災害備蓄意識が十分に浸透していないと感じていたため、地域を代表するスポーツチームが主体となって推進すれば、物資面だけでなく人のつながりを生かした支援が可能になると考え、食料備蓄に関するサービスの具体化を進めていた。
- ・こうした検討のさなか、2024年1月に能登半島地震が発生した。これを受け、検討中だった同サービスの提供を少しでも早められるよう、チームが一丸となって準備を行った結果、同年中の本格リリースを実現することができた。

3 取組の特徴（差別化した点、地域特性などで工夫した点等）

ファンのつながりを活用したサービス

- ・備蓄品の受取方法に関し、契約者が備蓄品をホームゲーム開催時に会場で直接受け取ることを選択できるように

国土強靱化

することで、物流コストを削減している。また、契約者に対して選手やチーム関係者が備蓄品を直接手渡すことにより、心の触れ合いも生み、災害時に助け合える関係性を強化している。地域を代表するチームが中心となることで、住民の信頼を得て人のつながりを生み出す求心力を発揮している。

バラエティに富んだ備蓄品の提供

- ・従来、備蓄品は炭水化物中心のケースが多かったが、本サービスでは、炭水化物だけでなく 18 種類の主菜・副菜を用意している。また、おいしさにもこだわっているため、日常食としても活用できるのが大きな特徴である。



所属選手による能登半島地震の復興支援活動



試合時における「あってよかった」ブースの様子

4 取組の効果

災害備蓄への意識の向上

- ・選手も携わりながら災害備蓄に関するサービスを展開することで、これまで防災を意識していなかった層に対し、備蓄を促すことができた。特に、同チームのファンが、チームグッズの一種として購入するケースも多く、ファン心理を災害備蓄につなげることに成功している。

周囲の声

- ・「備蓄品でこんなにおいしいものがあるとは知らなかった。これで1年以上常温保管できるのはすごい」（ホームゲーム来場者）
- ・「被災時の食事は味気ないものが多かったが、このようなおいしい備蓄品があれば、避難所生活でも前向きな気持ちになることができる」（能登半島地震被災者）
- ・「名も知らない企業がこのサービスをやっても、すぐに受け入れることはできなかったかもしれないが、地域を代表する福井ユナイテッドだからこそ、推進することができる」（福井県防災担当者）

担当者の声

- ・スポーツは娯楽としての側面が強いため、災害が発生すると、スポーツ関係者は復興まで、わずかにできる支援をしながら、じっと我慢するしかありません。また、復興が始まっても、このような状況でスポーツをしていてよいのか、という葛藤は、あらゆるスポーツ関係者が心に抱いていたと思います。災害が起きてから悩むのではなく、災害が起きる前からそれに備えた施策を展開することは、チームとしても重要であり、その施策がファンに対しても意味のあるものであれば、チームの目指す地域貢献として、大きな役割を担うことができるものだと思います。
- ・この取組は福井だけにとどまらず、他県のチームでも展開し、チーム間連携を推進できれば、スポーツによる災害時の支援の輪を全国に広げられると思っています。「ファンコミュニティが日本を守る」というコンセプトに共感いただける方は、ぜひご連絡ください。

問合せ先

福井ユナイテッド株式会社 法人番号：7210001017404
電話番号：0776-97-5360 FAX：0776-97-5365
E-Mail：info@fukuinited.co.jp URL：https://fukuinited.co.jp/

動画



サイト URL

